



JPNG



NPO Japan-Papua New Guinea Association

# 第16回 Toktok会

主催：特定非営利活動法人 日本・パプアニューギニア協会

## 山本五十六記念館 開館20周年記念

### 「パプア・ニューギニアに感謝する講話報告会」

#### 講師 特定非営利活動法人 山本元帥景仰会（本会法人会員）

- ・片桐 一夫（かたぎり かずお）氏  
元長岡技術科学大学 技官、前新潟県山岳会 副会長、長岡地区保護司会 副会長
- ・樋口 栄治（ひぐち えいじ）氏  
元長岡商工会議所 専務理事、  
一般社団法人地域ルネサンス創造機構シンクタンク・ザ・リバーバンク執行理事
- ・瀧澤 学（たきざわ まなぶ）氏  
長岡商工会議所 総務経理グループ 担当主幹、NPO法人山本元帥景仰会 事務局



#### 講話詳細

昭和58年11月末日の「一杯の盃懇談」に始まり「山本五十六元帥生誕100年記念事業」は、その後長篇ドラマとしてスタートいたしました。早いもので、35年の歳月が流れています。

当時、新潟県山岳会 会長を務めておられた室賀輝男さんが、山本元帥景仰会会長 駒形十吉氏の子飼いであったことから「山男が、ニューギニアのウィルヘルム山」を踏破した経験から巡拝団のリーダーに指名され「トントン拍子」に準備が進みました。そして、新潟県立長岡工業高等学校校長だった父：野村忠蔵氏、その息子が青年海外協力隊事務局長の野村忠策氏で・・・東京広尾の事務所を訪ねて「趣旨説明」と即刻「これは地方都市との交流の観点と世界目線の活動ですから、全面的に長岡市民として応援しますよ」そのあと・・・居酒屋で「野村・室賀・樋口」で乾杯！！ 訪PNGの受け入れ先は「青年海外協力隊PNG事務所：平川所長さん」でした。

5年後、「翼が故郷に還る」プロジェクトが実現しましたが平成11年に記念館を開館しました。その後、経緯報告の機会も少なく「翼は還る」を発売して関係者への報告とお礼にさせていただきました・・・今尚続く「山本ココボ基金」プロジェクトであります。そして、何より嬉しことは「本プロジェクト」をニューギニア国を代表する博物館館長として全面的に協力・支援してくれました「エオエさん」が国会議員となり、先般「外務大臣」に就任されたことです。

2年前に、面談した際のファーストメッセージが「あの翼は、日本・長岡で保管されたことは正しかった。あのままココボ村に置いてあれば朽ちてなくなりました」歴史的な意味からも正しかったと思っています」この言葉には「涙腺」が緩みました。

35年間持続しているプロジェクトの出来事をお話する機会をいただき感謝しております。お会いできることを楽しみにしております。

# 令和元年 9月3日(火)

## 場所 霞山会館

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 37階

TEL：03-3581-0401（代表）

虎ノ門駅 11番出口 徒歩1分（エレベーターで37階）

懇親会会場：同37階 ピオニーレストラン（立食）

受付開始 18:00 開会 18:30 懇親会 19:45 から

参加費（当日会場にて承ります）

【講演会 & 懇親会】会員：3,000円 非会員：6,000円

（当日、会員になって頂いた方 参加費＋年会費：9,000円）



○ 銀座線 虎ノ門駅 [11番]より徒歩1分

○ 千代田線

○ 日比谷線

○ 丸の内線

### ボランティア募集

Toktok会担当委員は、当会の運営にあたり皆様のボランティア参加を求めています。お問い合わせは担当理事 原まで。原 晃 Email: a.hara@jpgn.or.jp

お申し込み

当協会事務局

E-mail: info@jpgn.or.jp

TEL: 03-5216-3555 FAX: 03-5216-3556

FAXでのお申し込みは裏面をご利用ください。